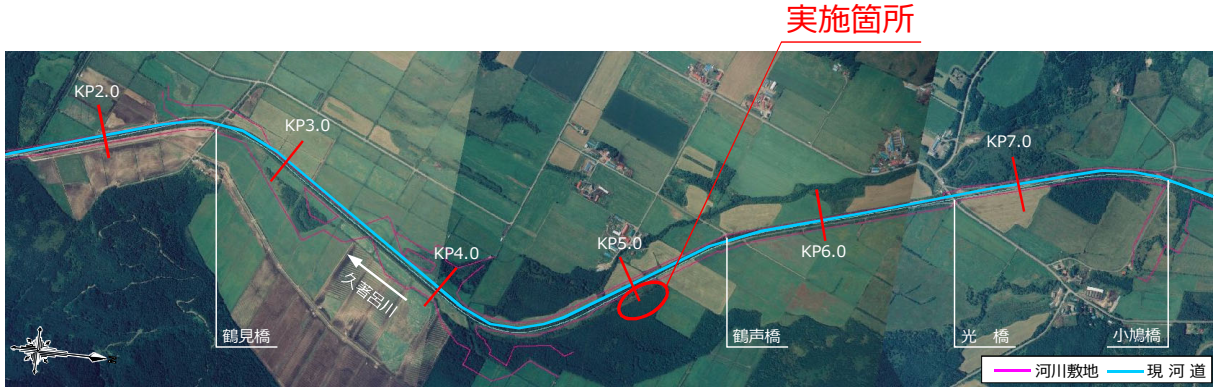
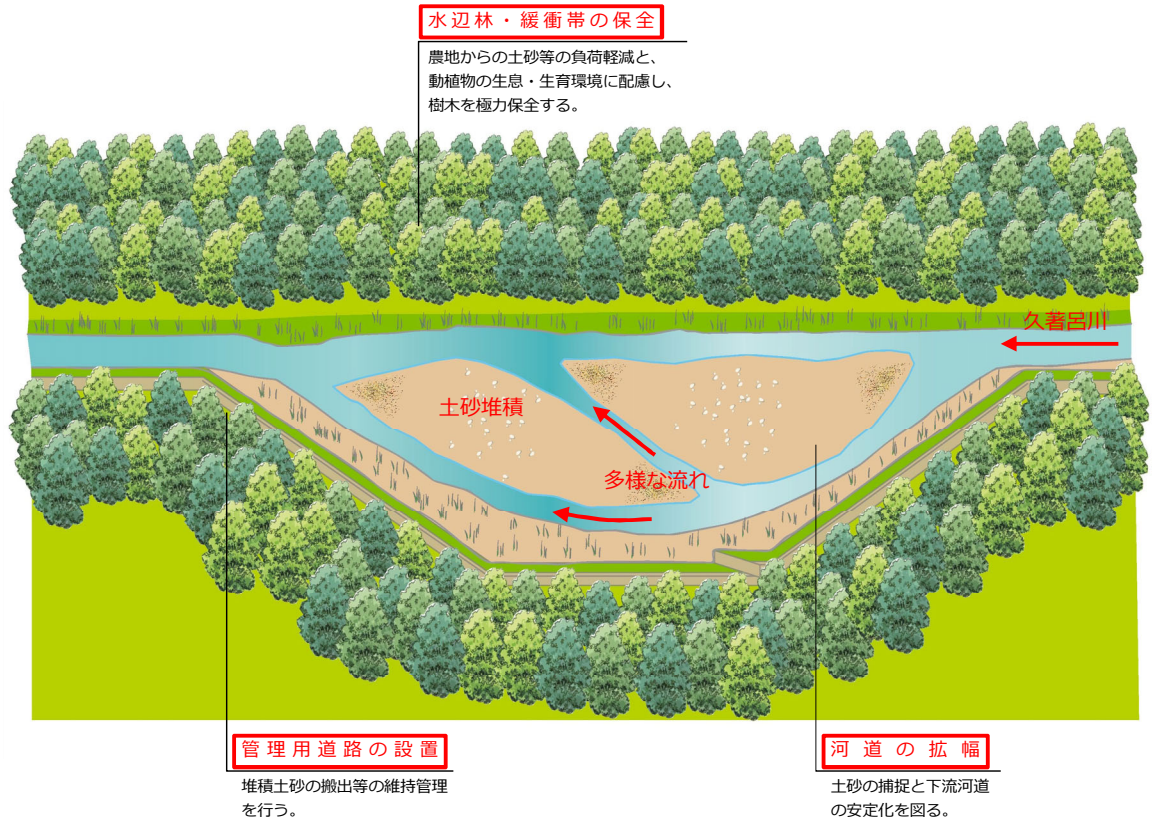
久著呂川における土砂流入対策について

②河川沿いの土砂調整地

釧路建設管理部

2.1 河川沿いの土砂調整地の概要





●目標

湿原に流入する土砂量の軽減

●対策の効果

土砂調整地を整備することにより、土砂を捕捉し湿原に流入する土砂量を軽減させる。

（細粒土砂）　40㎥ 捕捉

（粗粒土砂）　1280㎥ 捕捉

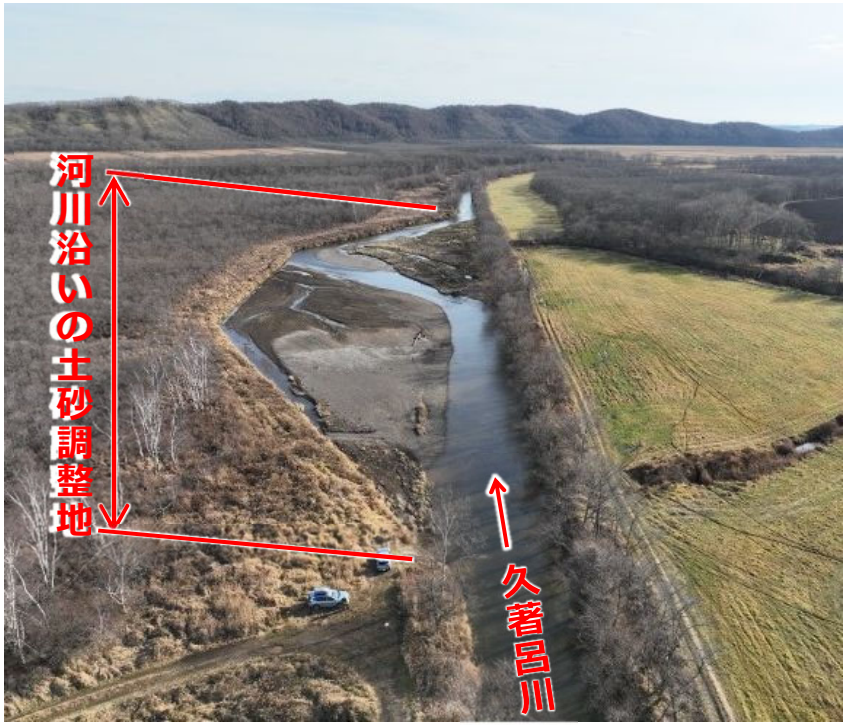
●実施内容

河道の拡幅　約360 m

管理用道路など

2.2　実施状況

平成28年9月撮影

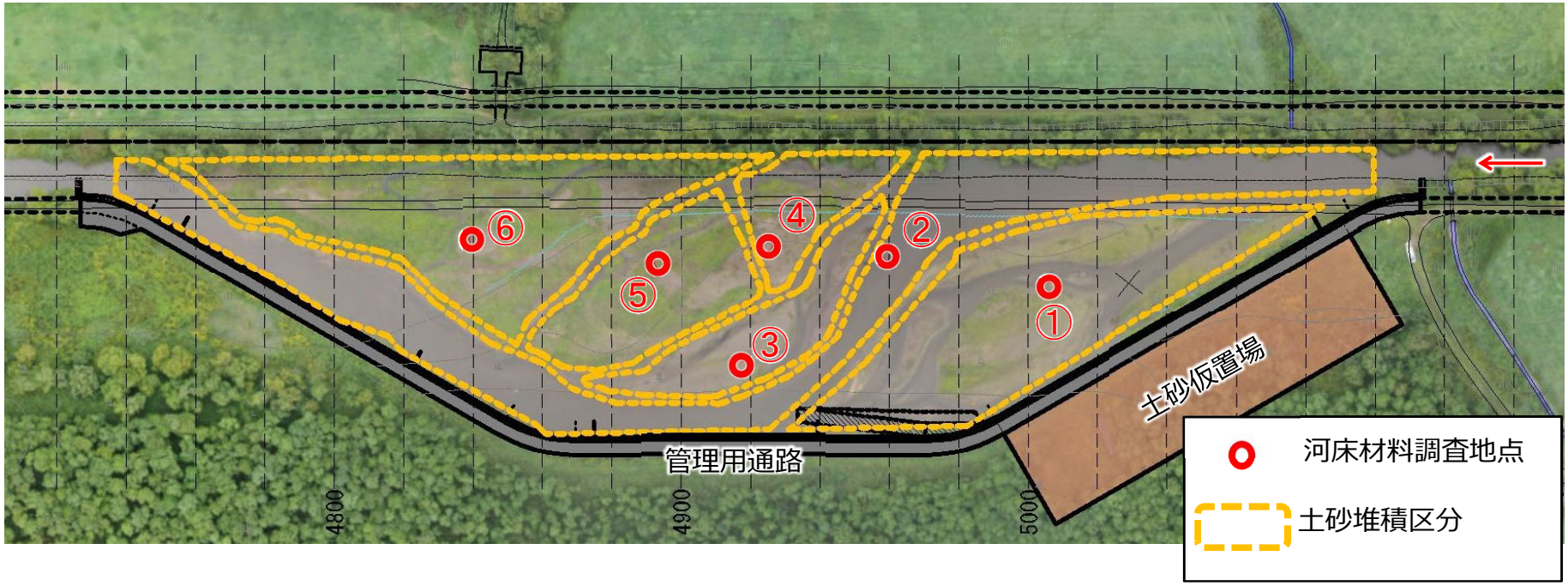


令和4年11月撮影

●令和2年3月に河道の拡幅、管理用道路の整備が完了。

2.3　モニタリング

（1）モニタリング内容



- 効果量を把握するため、横断測量（20mピッチ）と河床材料調査（6箇所）を実施。
- 土砂堆積範囲を6箇所に区分して、それぞれ堆積量を算定。
- 堆積量は、R2年とR3年の断面積の差に延長を乗じて算定。